



"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

The service club of the YMCA THE Y'S MEN'S CLUB OF NISHINOMIYA



AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUB - CHARTERED MAY 17TH, 1948

主 題 (2012-2013)

- 国際協会会長(IP) Philip Mathai (インド)
"Be the light of the world" 「世を照らす光となろう」
スローガン "Share your blessings in love"
「恵みを愛もて分かち合おう」
- アジア地域会長(AP) Oliver Wu (台湾)
"Years bring wisdom" 「歳月はY'sをワイズ(賢者)にする」
スローガン "Action vitalize life with strength" 「行動が活力を呼び覚ます」
- 西日本区理事(RD)成瀬 晃三(名古屋クラブ)
"Let Y's men Light Shine Ohters In the club, in the community, in the world"
「先頭に立ってワイズの光を輝かそう クラブで、地域で、国際社会で」
スローガン "Devote Yourself Y'sdom and Get More Satisfaction!"
「ワイズメンの満足度向上に真摯に取り組もう」
- 六甲部部長(DG)上野 恭男(芦屋クラブ)
『柔軟な創造で愚直に積極的に、ワイズライフを楽しもう!』
"With the heart filled with creative evolution, Let us enjoy Y's life faithfully and constructively"
- 西宮クラブ会長(CP) 長井 慎吾
『親睦と奉仕の実践でやりがいを湧かそう!』 "Let's enhance Y's spirit friendship and service activity!"

2013年1月
第777号
《66期-07号》
Since 5.17.1948 →
5.17.2013 : 65周年

クラブ主役員	
会 長	長井 慎吾
次期会長	堤 一幸
直前会長	濱崎 進一
副 会 長	山本 常雄
書 記	馬場 一郎
書 記	藤原百合子
会 計	足立 康幸
会 計	土橋 哲夫
監 事	岩田 健司
担当主事	宗行孝之介
部ファンド主査	濱崎 進一

・スポンサークラブ
大阪クラブ
・DBC 締結(2007)
近江八幡クラブ
広 島クラブ

2013年1月 西日本区強調ポイント "IBC・DBC(会員交流)" 石田 由美子 交流事業主任(宝塚クラブ)

➤ 「IBC・DBC は交流が広がる大きなツールです。ワイズの楽しさを最大限感じるために、無締結クラブをなくしましょう。」

2013年1月第一例会のご案内

日時: 2012年1月18日(金) 19時~21時
会場: 西宮つとがわYMCA 保育園内ホール
ドライバー: 岩田健司メン、三島浩司メン

1. 開会点鐘 長井会長
2. ワイズソング・聖句朗読 一同
3. ゲスト・ビジターの紹介 長井会長
4. 食前感謝・会食 一同
5. 西宮つとがわYMCA 保育園訪問
"西宮つとがわYMCA 保育園の現状報告" 三島園長
6. お誕生日のお祝い 長井会長
7. Y'sニュース 長井会長
8. YMCA ニュース 宗行館長
9. 閉会点鐘 ※BF・片付け

次回: 第二例会 2013年1月11日(金)

今月の聖句

- 人は飲み食いし、その労苦によって得たもので心を楽しませるより良い事はない。これもまた神の手から出ることを、私は見た。 伝道の書 第2章24節
- 天が下の全ての事には季節があり、全てのわざには時がある。 伝道の書 第3章1節

山口 政紀メン 選

12月 例会出席状況 在籍会員数 23名

第1例会(12.15日)	第2例会(12.7日)
メン・ウィメン 17名	メン・ウィメン 13名
ネット・コメント 8名	ネット・コメント 0名
ゲスト・ビジター 16名	ゲスト・ビジター 0名
合計 41名 make-up 2名	計 13名
出席率 82.6%	(累計出席率 95.7%)

ファンド・BFの累計	目標	12月	累計
ニコニコファンド		2000p	14,600p
Brotherhood Fund [BF]	345 \$	0p	17000p
使用済切手 (前期1200g)		0g	0g
東日本大震災支援ファンド	27,600円	0p	28400p
TOF・FF・EF・JWF	368 \$ / 345 \$ / 5,000円	0p	0p

HAPPY BIRTHDAY TO YOU !

1月1日 濱崎進一メン、廣瀬一雄メン、
1月2日 石井恭子ウィメン、1月5日 三島知穂ネット、
1月10日 濱美智子ネット、1月20日 山口政紀メン

〒662-0977西宮市神楽町5-23 西宮YMCA内 第一例会:毎月第3金曜日 19時~
TEL:0798-35-5987 FAX:0798-23-6170 交通:JRさくら夙川下車南
西宮クラブホームページ URL: <http://www.kobeymca.org/ys/nishinomiya/html> (YMCA経由)
<http://www.kobeymca.org/ys/nishinomiya/index.cgi> (西宮公式HP)
西日本区ホームページ URL: info@ys-west.or.jp (理事通信、事業主任通信、各種資料、各クラブ他)

我らのモットー：To acknowledge the duty that accompanies every right !

(強い義務感を持つと、義務はすべての権利に伴う)

【会長メッセージ】

長井 慎吾 会長



12月クリスマス例会で神戸イエス団教会の上内鏡子牧師にメッセージを頂きました。蝋燭の火を消さないように運ぶ男の話でした。この話を聞いていて、私たち西宮ワイズの先達のことを思いました。

65周年記念例会で説明しようと思いますが、初期の西宮YMCAは1947年に発会し、良き活動を展開しますが、一旦活動が低迷し1968年に休会してしまいます。その後、1974年に神戸YMCAから分化して再スタートをしますが、西宮YMCA無きこの間、西宮ワイズメンズクラブは川瀬貴誉一メン、森田義治メンが中心となり例会を守り続け、西宮の地にYMCA運動の火を消さないよう努力されたのです。

私たちもけっして火を消さないよう共にこれを守りながらYMCAと共に歩んでいきたいと思えます。

【例会報告】

丸山悦治メン、万本敬一メン



今月はクリスマス例会となり、第1部は長井会長の開会点鐘、ワイズソング、聖書朗読、そしてゲストの神戸イエス団教会の上内鏡子牧師より「曲がりくねった道にさすまっすぐな光」と題してお話を頂きました。



第2部は山口政紀メンの食前感謝のお祈り、上野恭男六甲部部長による乾杯で祝宴の始まりとなりました。始まって約30分後より、カントリー・ヒッツ・ガイズの方々に

より、ホワイトクリスマス、ジャンバラヤ、テネシーワルツ、ジャンニーギターなど、なつかしいヒット曲が披露され、メネットの方中心に、メンもカントリーダンスを踊りました。またバンドのメンバーもノリノリで、アンコールまであり、時間までワイワイ賑やかに過ごしました。そして長井会長の閉会点鐘となり、クリスマスを楽しくお祝いしました。

出席者は浅野、足立、石井、岡田、小野、土橋、長井、馬場(一)、濱崎、藤原、廣瀬、丸山、万本、三島、山口(政)、山口(吉)、山本の各メン・ウィメン、計17名。岡田、長井、廣瀬、宮地、山口(まり子)、山口(洋子)、山本の各メネット、長井(美波都)コメント、計8名。ゲストは上内鏡子神戸イエス団教会牧師、COUNTRY HITS GUYSの皆さん、西山茂夫・安子ご夫妻(山本メネット友人) 計10名。ビジターは

大野メン(神戸ポートクラブ)、上野、柏原、島田、羽太、福原各メン・ウィメン(芦屋クラブ)計6名。合計41名。(万本敬一)



クリスマス例会後、撮影された集合写真



ゲストスピーカーの上内鏡子牧師(神戸イエス団教会)



ゲストエンターテイナーはカントリー・ヒッツ・ガイズの皆さん



山本メネットを先頭にカントリーダンスで大いに盛り上がった



西宮・芦屋の両会長も飛び入りで熱唱！カントリー界のひばりちゃんもタジタジ



真打登場！万本メンの甘いささやき 芦屋のお二人のダンスは燦銀の趣

ユー・アー・マイ・デスティニー♪ テンガロン・ハットがよくお似合い



【触主面(フレッシュメン)登場】

岡田 佑一郎メン

「高齢者雇用安定法の65歳を過ぎてなお現役で設計の仕事に携わっていますが、ここ数年老人施設関連の設計・監理にかかわる機会が多く、全ての施設とは言えませんが



が、快適さ、安全性等施設のハード面の充実は素晴らしいものがあります。併せて結構体力が必要で、決して十分とは言えない報酬の、若いスタッフの方々の献身的な働きぶりにより入居されている方々にとっては快適な生活空間であるように思われます。しかし深く関われば関わるほど本

「当」にこれでいいのだろうか？との疑問が湧いてきます。第一の疑問は介護施設関係者から介護バブルという言葉まで聞かれるように、日本国内の各所に老人介護・シルバー産業に参入する業者が次々と出て、老人介護施設やデイサービスセンター、介護付き老人マンション等がドンドン出ています。当然そこには過当競争が起こりサービス提供者の管理、運営のしやすい施設造りに偏る傾向になっており、主役であるはずの老人の尊厳は守られているのだろうかという事。

第二はどうしてこれだけ老人施設が必要なのか？私達が子供のころ老人達はどこにいたのだろうか？との疑問です。確かに人口に占める老人の比率は年々増加していますが、当時老人の面倒は食事・入浴などの身の回りの世話を、家族以外の業者に頼む事は、とてもじゃないが近所の手前などもあり、できなかった心理的部分が大きかったと記憶しております。また介護保険に始まる国全体の介護施策の見直しなどにより、年寄りを抱える家庭がまわりの目を気にする事無く、介護業者に依頼する事が出来るようになった事、つまり日本人の老人介護に関する意識の変化が大きな要因でしょう。

私達が小さかった頃、祖父母が病に伏せった時は家族全員が自宅で看病し、天に召されたときも自宅から送り出した経験をされた方も少なくないと思いますが、現在は病院や老人施設から自宅に帰らず火葬場へというケースが多くなり子供達が祖父母や肉親が死を迎えるまでの過程を経験することが少なくなったように思います。

戦後の経済発展に比例して郷里を離れて都市に移り、新たに世帯を構えコミュニティ形成が出来ない孤立した核家族が増えていきました。核家族世帯は実は戦前から「主流派」で昔は1家族の子どもが4人、5人と多く、結婚して親と同居できるのは2組の子ども夫婦だけで、残りは必然的に核家族世帯を形成することになりますが、近隣に血縁を同じくする人々が大勢いて、助け合いながら生活をするコミュニティを形成し、実態的には大家族的な生活であり子供達はその中で人間として生きていく正しい生活の知恵を自然に学んでいく機会が多く与えられていました。しかし現在の核家族は孤立した子育てなど新たな課題を抱えることになり子供たちが知恵を習得する場まで失ってしまったのではないのでしょうか？現在の社会構造では昔のように老人と子供たちを大家族や地域コミュニティの中で守り育てることが難しく老人施設も保育園も不可欠でしょう。独居老人問題も含め戦後の経済発展を支えてきた世代が、人間らしく豊かな老後を過ごしなが、豊富な知恵をうまく将来を担う子供たちに伝えていくために、老人施設と保育園・幼稚園の複合施設や、地域デイサービスセンターと、学童保育の交

流等々で、密接で濃厚な関わり合いが出来る新しいコミュニティの整備が必要だと思います。

私ごとですが平成10年に狭心症手術、平成22年には8時間半に及ぶ大動脈瘤摘出手術で22cmの人工血管を入れてもらいましたがどちらも術後主治医から間一髪での命拾いだったと聞かされ、手遅れにならず家族とともどもホッと胸をなでおろしました。9回の入退院で2度拾った命です。『2度あることは3度ある』になるのか、『3度目の正直』になるのかはわかりませんが、もう少し現役で設計を通じて新しいコミュニティ創りについて考え、関わっていきたく思っております。『憎まれっ子世に憚る』にならない程度に。。

次月号以降の予定

20号:2月号(1月20日締切)は長井メン、21号:3月号(2月20日締切)は馬場(一)メン、22号:4月号(3月20日締切)は小野メン、23号:5月号は三島メン、24号:6月号は浅野メン(5月20日)締切、25号:7月号は岩田メン(6月20日締切)(入会順)にお願いいたします。

【Y's ニュース】

会長 長井 慎吾

1. アジア大会ホスト

11月17日～18日に開催された西日本区第二回役員会にて、2015年8月開催のアジア大会のホストを西日本区が受けることが決定されました。

2. 国際協力街頭募金

12月9日(日)14時から神戸大丸前で毎年恒例の国際協力募金が持たれ、当クラブから小野メン、山本メンが参加されました。総勢で33名の参加で、58,878円の募金があったとのことです。当日は大変寒い日でした。時間を30分切り上げて終了となりました。ご苦労さまでした。

3. 六甲部交流主査懇談会

12月23日(日)ホテル竹園にて六甲部交流事業委員懇談会が開催されました。西宮クラブから、廣瀬交流委員長、丸山交流委員、小野メン、長井が出席しました。石田交流事業主任と六甲部岡山交流主査より、名古屋四日市クラブからのSTEPのユースがケニアに行かれた報告や、各クラブからIBC・DBCの状況など情報交換をしました。今年度の六甲部は周年記念事業が多いので各クラブの予定を確認し合いました。

<2013年六甲部各クラブ周年記念事業一覧>

2/2:さんだクラブ20周年記念 バレンタインコンサート

3/2:神戸ポートクラブ25周年記念 平和コンサート

4/21:芦屋クラブ15周年記念講演会

5/18:西宮クラブ65周年記念例会

5/25:宝塚クラブ25周年記念例会

4. 次期国際会長、及び国際憲法改定選挙

3名の候補からクラブ内の意見を伺い、国際会長の投票をしました。また、ワイズメンズクラブの名称変更を主とした憲法改定についてもクラブ内の意見をまとめ12月末に投票用紙の発送を完了しました。

【YMCA ニュース】

宗行 孝之介メン



いつもご支援ありがとうございます。まもなくクリスマスですが皆様いかがお過ごしですか？

12月14日は神戸と宝塚の市民クリスマスが行われました。私は姫路の2年間との3年間出席が叶わなかったため、今年こそはと楽しみにしていたのですが、志賀高原のスキーリーダートレーニングに行けとのことで敢え無く玉砕。代わりに雪降りしきる熊の湯で16日朝の聖日礼拝の奨励を仰せつかることになりました。白状すると昔はこの「奨励」というやつが大嫌いで、逃げ回っておったのですがもうそんなシではありませんでさんざん順番が回ってきます。

しかし、最近心境の変化か、この時間はとてつもなく自分にとって大事な時間であると思うようになりました。現在の西宮リーダーはクリスチャンはほとんどおりませんで、また、西宮事務所のクリスチャン率は40%弱です。そのなかでYMCAスタッフとして、そして一人のキリスト者として何を語り、行動するのかということに常に問われていることを感じます。聖人君子どころか罪人の頭の私にとって、そのことがなければ自家撞着(じかどうちゃく: 自己矛盾)に陥ってしまうのは自明の理。それだけでも十分「おトク」なのですが、まだ柔らかなたましいをもつ青年諸君に神様のお話をできることは“Change Agent”のYMCAスタッフとしては最高の喜びでもあります。もちろん、いい加減な準備は相手に失礼ですので、ある程度の下ごしらえが必要で、それがキャンプ中となるとかなりな負担にもなるのですが、今回はクリスマスプレゼントのお話をしました。イエス・キリストはこの世に生まれて何物をも求めず、ただ与えるだけの生涯をお送りになりました。翻って私たちはただ貰うだけの日々を送っているのではないのでしょうか？ そんな私たちにクリスマスは「与える喜び」を感じさせてもらえる機会です。与えるのはモノでも充分尊いのですが、「愛やこころ」というものを与える経験をぜひキャンプでして欲しいというお奨めをいたしました。かつての私がそうであったようにまだまだ発展途上で「自己中」な大学生諸君がこの冬のキャンプで「与える喜び」とその豊かさに気づいてくれればなんと心から祈っています。

【今月の聖句に寄せて】

山口 政紀メン

皆さんに「旧約聖書」にも触れる機会を……。

優しく近づくヒントになりますように、

<http://www5a.biglobe.ne.jp/~kuro999/little/little81.html> や

<http://francesco-clara.cocolog-nifty.com/blog/2011/02/post-784c.html>

そして <http://www.nunochu.com/bible/bible.html> の

イエス・キリスト語録

聖書のやさしいお話し

聖書を遊ぶ

を紹介します。伝道の書を読み始めたのは高校生のころでした。

【1月例会会場のご案内】

西宮つとがわYMCA保育園

TEL: 0798-26-1016

住所: 〒663-8233 西宮市津門川町2-14

交通: 阪神・阪急今津駅より阪神高架沿いに西へ徒歩約10分、JR西宮駅より南へ徒歩約10分、阪神西宮駅南側より東へ徒歩約15分、駐車場はありません。



【今後の予定】

ドライバーの予定(敬称略)

1月(三島・岩田)

2月(藤原・濱) ※60周年記念誌編集作業: 第2・第4金曜中心

<1月の予定>

11日(金) 第二例会

12日(土) 神戸YMCA新春YYフォーラム

13~14日(日~祝) 西日本区次期役員研修会

18日(金) 第一例会

月末: 国際投票締切、BF切手送付締切 ※

<2月の予定>

1日(金) 第二例会

15日(金) 第一例会

BF・CS・TOF・EF・JWF送金締切

※使用済み切手・年賀切手(未使用年賀状・書き損じ年賀状などもOK)を1月第二例会、1月第一例会までにお持ち下さい。(切手は2mm位の余白で切り揃えてください。(ファンド事業委員)